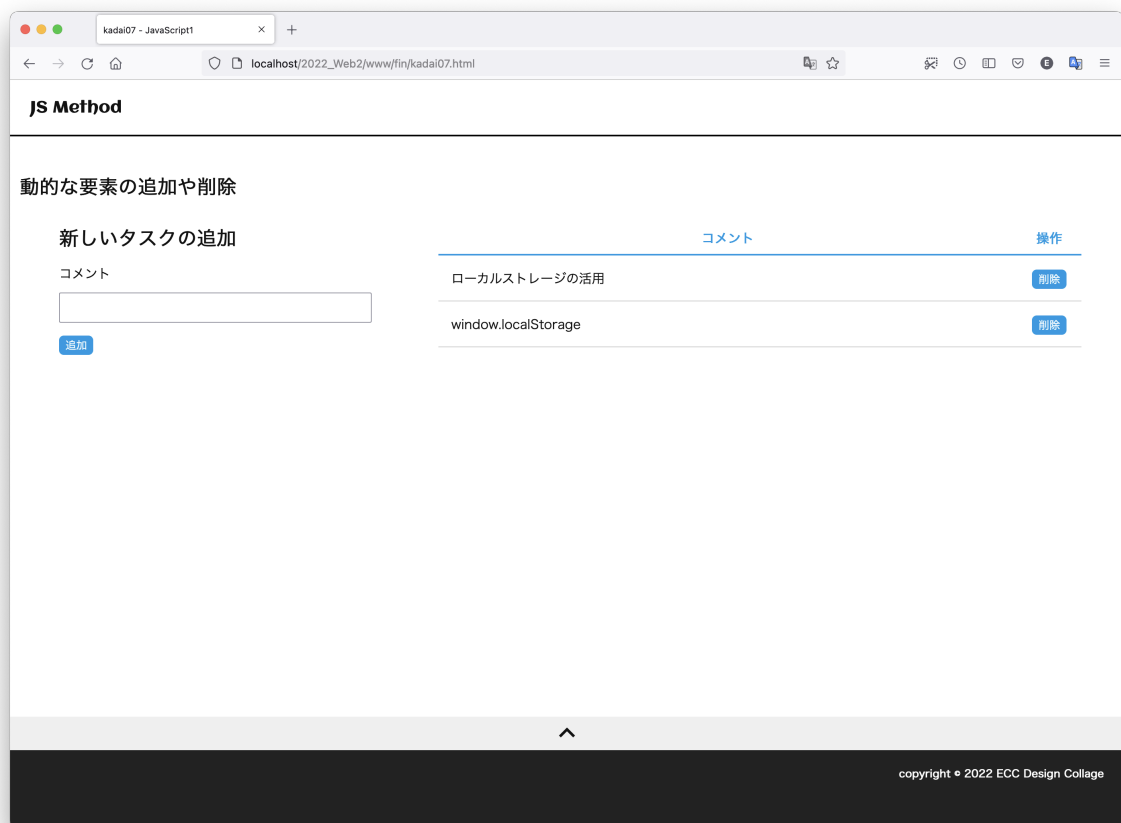


kadai08

Web Storage APIで提供されるローカルストレージを活用して、ToDoリストの内容をユーザーのデバイス上に保存して、あとからでも復元・登録・削除ができるようにしましょう。

kadai05で作成したToDoリストを拡張するため、**kadai05が完成している必要があります。**



使用するファイル

作成

- kadai07.html (kadai05.htmlを複製して名前を変更)
- kadai07.js (kadai05.jsを複製して名前を変更)

修正

- kadai07.jsの読み込み (scriptタグでkadai05.jsを読み込みんでいる箇所を、kadai07.jsを読み込みうようにパスを変更してください。)

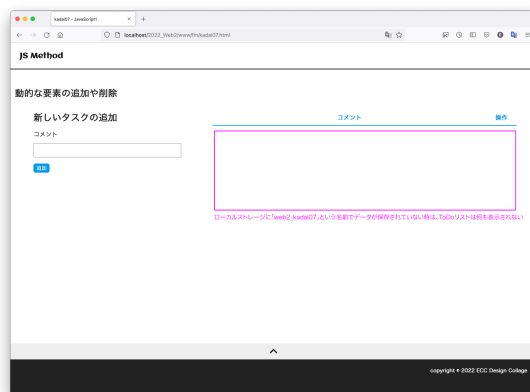
仕様

ローカルストレージについて

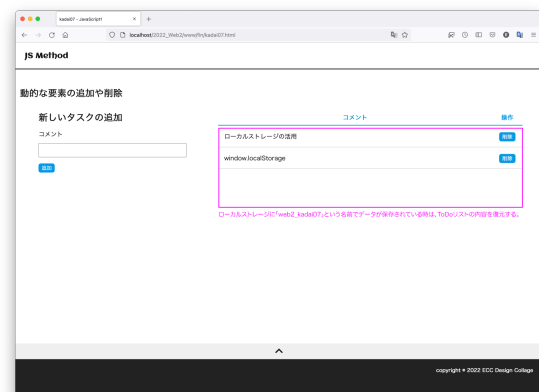
ローカルストレージ名	Web2_kadai07
保存するデータ	ToDoリストの内容を復元できるJSONデータ

ページの表示

- kadai07用のローカルストレージにToDoリストのJSONデータがある場合は、JSONデータを使ってToDoリストを復元してください。



ローカルストレージにToDoリストのデータが
保存されていない時



ローカルストレージにToDoリストのデータが
保存されている時

ToDoリストの追加ボタン（kadai07での追加分）

- ToDoリストの項目が追加された最新内容をローカルストレージへJSONデータで保存・更新してください。

ToDoリストの削除ボタン（kadai07での追加分）

- ToDoリストの項目が削除された最新内容をローカルストレージへJSONデータで保存・更新してください。

追加機能

- 「追加」ボタンの右側に「クリア」ボタンを追加してください。
- 「クリア」ボタンを押したら
 - ToDoリストの内容をすべて削除してください。
 - ローカルストレージ名「Web2_kadai07」を削除してください。